

大平台

米沢小学校だより 第 5 号

恐竜絶滅

柔軟な対応

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため学校再開が延長されています。保護者の皆様にとっては、お子様の学習の遅れが心配されていることと思います。学校も授業はいつから始められるのか、限られた期間で学年末までに学習内容を全て指導できるのか、全く先が見通せない状況となっています。こんな中、9月入学論が持ち上がり、文部科学省も検討を始めたという報道がされました。

保護者の皆様は9月入学についてどう思われるでしょうか。9月入学には、メリットとデメリットがあり、賛成と反対、一概にこちらがよいと決められる問題ではありません。

このような、緊急事態宣言の延長に伴う授業日の減少、9月入学制度の検討開始報道などから、私はなぜか恐竜の絶滅を連想しました。

恐竜が絶滅したのは環境の変化についていけなかったためと言われており、強くて巨大なことは種を継続させることにおいてメリットとは言えません。地球上には、強いものよりも、変化に柔軟なものが生き残ってきました。つまり、環境の変化に耐えていくには強さより、柔軟性というものが最も重要であるということです。

現在、臨時休業が続いています。学校を再開しながら収束させるためには、新しい行動様式が求められています。そのため、生活環境が大きく変わろうとしています。始業したら限られた期間内で工夫しながら指導をする必要があります。この変化に耐えるには柔軟性が必要です。

現在、米沢小学校では、学習の遅れを取り戻すため、夏季休業の短縮、日課表や行事の見直しなどを関係機関・団体と相談しながら検討しています。いつから始まっても、行動様式が変わっても、例え入学時期が変わったとしても、柔軟に対応できるよう準備していきたいと考えています。何よりも子ども達のことを一番に考えて、教育活動を行っていきます。

【臨時休業中の交通事故や犯罪に気をつけて！！】

国の緊急事態宣言が延長されていますが、全国で、学校の臨時休業中に児童が巻き込まれる交通事故や犯罪が発生しています。交通ルールを守る、自転車に乗るときはヘルメットをかぶる、外出の時はどこへ・だれと・何をしに・何時に帰るかの把握をする、などのご指導を再度お願いいたします。

【家庭学習の充実について】

県内の感染者が減少傾向にあることから臨時休業中の登校日が行われてきましたが、始業はまだ先のことです。そこで、休業中でも学習習慣が身につくよう、家庭学習が充実するよう、学年ごとに週の学習計画表を作成することとしました。児童が自主的に計画性を持って学習できるよう支援をしていきます。